

災害そなえKY0チェック

作成日 平成 年 月 日

項目	情報・考えておくこと・用意すること
住居の浸水や土砂など危険性や非難予測について考えましょう	
家族・知人等への連絡、安否確認や声かけする人は誰ですか	
地域の避難勧告の方法は…	
どの時点で避難を開始しますか	
避難について声をかけてくれる人は…	
避難場所	
どんな手段で避難場所へ行きますか	
移動用具の点検	
移動経路(道順)	
誰と避難しますか	
家族(子ども)とどんな方法で避難しますか	

～持ち出し品の準備～

項目	情報・考えておくこと・用意すること
医療（治療）が続けられるためのもの	
食糧（補助食）水分	
その他準備品	
点検・家族が知っていますか	
保管場所	
誰が持っていくますか	
貴重品の保管	
生活用品の管理	

その他	
-----	--

災害そなえKYO調査（私の名前：_____平成 年 月 日）

該当する所に○を入れてください。

京都市中部障害者地域自立支援協議会

設問項目	回答項目
1. あなたの住む地域は大きな地震がきた場合、どんな被害が起こるか予測できますか。	0 全く考えたことがない 1 あまり考えたことがない 2 少し考えたことがある 3 考えたことがある 4 調べたことがある
2. 地震などの災害の情報をどこから入手しますか。 （複数回答可）	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 新聞 5 電話(天気予報) 6 携帯電話(WEB含む) 7 その他()
3. 災害が拡大しそうな場合、どうやって連絡をとりますか。	0 全く考えたことがない 1 あまり考えたことがない 2 少し考えたことがある 3 緊急連絡先は考えている 4 緊急連絡先リストを準備し、相手と打ち合わせている
4. 近隣であなたが連絡をしたり、声をかけたりする相手はありますか。	0 全く考えたことがない 1 あまり考えたことがない 2 少し考えたことがある 3 具体的に思いつく相手がいる 4 事前に相手と打ち合わせている
5. 災害が起こることを想定して、家族との連絡方法や待ち合わせ場所を決めていますか。	0 全く考えたことがない 1 あまり考えたことがない 2 考えようとしている 3 少し考えている 4 具体的に決めている
6. 地震などの災害が起こり、被害が拡大しそうな場合、いつの時点で避難を開始しますか。	0 避難しない 1 周りから促された時 2 避難勧告が出て身の危険を感じた時 3 避難勧告が出ればすぐに避難する 4 地震に伴い避難する
7. あなたの住む地域の避難先を知っていますか。	0 全く知らない 1 あまり知らない 2 1ヶ所は思い浮かぶ 3 2,3ヶ所思いつくことができる 4 避難を想定して、実際に行ったり、相談したことがある
8. 7の避難先にどうやって行きますか。 （手段、経路を含めて）	0 全く考えたことがない 1 あまり考えたことがない 2 行き方を考えたことがある 3 何通りかの行き方を考えたことがある 4 避難を想定して、何度通りかの行き方で行って見たことがある
9. 避難先への持ち出し物品について(2日程自宅に帰れないことを想定してください。)	0 全く考えたことがない 1 あまり考えたことがない 2 少し考えたことがある 3 具体的にいくつか持ち出し物品はある 4 非常持出物品はすぐに持出せるようにしている
10. あなたの災害への備えに対する工夫や感想等をお書きください。	

災害緊急時連絡カード									
状態									
フリガナ		生年月日		大正・昭和・平成 年 月 日					
氏名		年齢		歳					
		血液型		Rh + ・ - 型					
		性別		男 ・ 女					
住所		〒 - 京都市 区							
自宅電話		075-			携帯電話				
FAX		075-			メール				
世帯状況		・単身世帯 人世帯(構成:)							
緊急連絡先	家族関係	氏名		住所				関係(続柄)	
		氏名		住所				関係(続柄)	
		氏名		住所				関係	
民生委員				町内会 自治会					
避難場所	指定								
	広域								
避難方法 支援内容									

★ 2、3日分の食料は、各自で確保しておきましょう。

身体状況 必要な支援 医療的ケア アレルギー その他 伝えたいこと									
かかりつけ の病院						連絡先			
主治医						病名			
服用薬		服薬量や回数も記入して下さい(記入しきれない場合は処方箋等を裏に貼り付けて下さい)。							
必要な 補装具 医療器材									
特殊な医薬品 等の入手先						連絡先			
関係機関 (担当者)									
要介護認定		非該当・要支援1・2・要介護1・2・3・4・5				障害程度区分認定		非該当・区分1・2・3・4・5・6	
障害手帳 種類・番号		・身体障害者手帳 ・療育手帳 ・精神障害者保健福祉手帳				障害名: 手帳番号・等級:			
保険証 種類・番号									
同意書 災害時にこのカードに記載する私の情報を、他の人に提供することに同意します。 年 月 日 署名									

★ 非常用持ちだし袋を準備しておきましょう。

災害緊急時連絡力				
状態	耳が聞こえません			
フリガナ		生年	大正・昭和・平成	
氏名	記入した連絡カードは、財布やかばんの中に入れて、常に携帯してください。または、家族や知人にあらかじめ渡しておきましょう。さらに、家の分かりやすい場所に置くなどして、災害に備えましょう。			日 歳 型
住所	ご自身や家族の写真と一緒にしておくことで災害時の安否確認に役立ちます。			
自宅電話	075-	携帯電話		
FAX	075-			
世帯状況	・単身世帯			
緊急連絡先	家族関係	氏名	住所	関係(続柄)
		氏名	住所	関係(続柄)
	関係機関	氏名	住所	関係
民生委員	指定避難場所と、広域避難場所は、お住まいの地域によって異なるので事前に確認しておきましょう。			
避難場所	指定	○△小学校		
	広域	×□公園		
避難方法 支援内容	○×△町内会の方が来て、避難場所まで避難支援してもらう			

★ 2、3日分の食料は、各自で確保しておきましょう。

身体の状態 必要な支援 医療的ケア アレルギー その他 伝えたいこと	自分の身体がどういう状態で、どんな介護や支援や物資が必要か、その他気になることや伝えたいことを、災害時を想定して全部書き出しておきましょう。			
かかりつけの病院		連絡先		
主治医		病名		
服用薬	服薬量や回数も記入して下さい(記入しきれない場合は処方箋等を裏に貼り付けて下さい)。			
必要な補装具 医療器材				
特殊な医薬品等の入手先		連絡先		
関係機関(担当者)				
要介護認定	非該当・要支援1・2・要介護1・2・3・4・5	障害程度区分認定	非該当・区分1・2・3・4・5・6	
障害手帳 種類・番号	緊急時には、カードの情報は他の人へ提供されることをあらかじめご了解ください。			
保険証 種類・番号				
同意書 災害時にこのカードに記載する私の情報を、他の人に提供することに同意します。 署名				

★ 非常用持ちだし袋を準備しておきましょう。

アセスメント表

1 調査実施者（記入者）

実施日	平成 年 月 日		
記入者氏名		所属機関	

2 調査対象者

対象者氏名 (性別)		生年月日	
現住所	府 市		
学 区	学区		

3 障害手帳等級及び程度区分

手帳種別	身体 ・ 療育 ・ 精神	等級及び程度区分	種 級 判 定 区 分
障害名 疾病名			

4 本人の訴え（願い・困りごと）

--

5 本人のストレングス

【個人のストレングス】
【環境のストレングス】

6 アセスメント結果

①生活基盤に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
経済環境					
住環境					

②健康に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
服薬管理					
食事管理					
病気への留意					
体力					

③日常生活に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
寝返り					
起き上がり					
衣服着脱 (上衣) (ズボン等)					
整容行為					
食事行為					
排泄行為 (排尿) (排便)					
入浴行為					
ベッド移乗 (床) (車いす等)					
屋内移動					
調理 (後かたづけを含む)					
洗濯					
掃除					
整理・整頓					
ベッドメイキング					
書類の整理					
買い物					
衣類の補修					
育児					

④コミュニケーション・スキルに関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
意思表示の手段					
意思伝達の程度					
他者からの意思伝達の理解					
電話の使用					
FAXの使用					
パソコン					
ワープロ					
筆記					

⑤社会生活技能に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
対人関係					
屋外移動					

金銭管理				
危機管理				

⑥社会参加に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
レクレーション等					
趣味					
旅行					
当事者団体の活動					
各種団体的活動					

⑦教育・就労に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
教育					
就労					

⑧家族支援に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
家族					

⑨災害支援に関する領域

項目	チェック項目			本人の能力と制限 環境の能力と制限	気づいたこと 気になること
	援助の要・不要	実態	希望		
安否確認					
避難 地域集合場所					
避難 1次避難所					
持ち出し物					
その他					

7 関係機関からの情報

8 応対者所見（注目すべき点、気になる点を含む）